

## ヒツジグサ

*Nymphaea tetragona* Georgi  
var. *angusta* Casp

スイレン科  
Nymphaeaceae

## カテゴリー

大分県 II  
環境庁 掲載なし

選定理由	県内では、主に西部地域の池沼に生育し、生育地は少ない。水質汚濁で水環境が悪化した所が生じており、生育地の減少や消滅が懸念される。
県内分布	耶馬溪地区、中津・宇佐低地、日田低地・丘陵地、玖珠丘陵地・山地、由布・鶴見火山群
分布域	本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 欧州、シベリア、中国・中国(東北部)、朝鮮半島、極東地方、インド、北米
生育環境	低地や丘陵地の池沼。
現 状	低地のため池で水質汚濁がひどく、生育状態の把握できない所がある。
備 考	国立・国定公園指定植物 [ 阿蘇くじゅう、耶馬日田英彦山 ]

## ハナカズラ

*Aconitum ciliare* DC.

キンポウゲ科  
Ranunculaceae

## カテゴリー

大分県 IA  
環境庁 IB

選定理由	九州だけに分布しており、県内でも過去の記録はあるが、生育の確認できる所は希である。植林や土地開発などにより、絶滅の危険性が極めて高い。
県内分布	日田低地・丘陵地、玖珠丘陵地・山地、九重火山群
分布域	九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島) 朝鮮半島(南部)
生育環境	丘陵地の草原や明るい林内。
現 状	一部の群生地は土地開発や植生遷移で消滅した。点在する生育地も個体数は極めて少ない。
備 考	大陸系遺存植物。国立公園指定植物 [ 阿蘇くじゅう ]

## コウライブシ

*Aconitum jaluense* Komarov

キンポウゲ科  
Ranunculaceae

## カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁 IA

選定理由	
県内分布	(大野川上流域)
分布域	本州(中国地方)、九州(大分) 朝鮮半島
生育環境	丘陵地の林縁。
現 状	「大野川上流域」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。
備 考	大陸系遺存植物。本県は、分布の南限域にあたる。